

学習指導要領の各教科(生活科、社会科、理科、職業・家庭科)の内容の教育課程への位置づけ表

令和7年 3月4日(火) 版

【小学部 生活科】

領域	学習指導要領の段階	題材で取り扱う内容	子どもの段階
キ 手伝い・仕事	小1段階	知:(イ)簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。 思:(ア)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事。	低段階
	小2段階	知:(イ)簡単な手伝いや仕事について知ること。 思:(ア)教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする事。	中段階
	小3段階	知:(イ)手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする事。	高段階
コ 社会の仕組みと公共施設	小1段階	知:(イ)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方について関心をもつこと。 思:(ア)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。	低段階
	小2段階	知:(イ)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ること。 思:(ア)教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする事。	中段階
	小3段階	知:(イ)日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすること。 思:(ア)日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現すること。	高段階
サ 生命・自然	小1段階	知:(イ)身の回りの生命や自然について関心をもつこと。 思:(ア)身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。	低段階
	小2段階	知:(イ)身近な生命や自然について知ること。 思:(ア)身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとする事。	中段階
	小3段階	知:(イ)日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べること。 思:(ア)日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現すること。	高段階
シ ものの仕組みと働き	小1段階	知:(イ)身の回りあるものの仕組みや働きについて関心をもつこと。 思:(ア)身の回りあるものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする事。	低段階
	小2段階	知:(イ)身近にあるものの仕組みや働きについて知ること。 思:(ア)身近にあるものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとする事。	中段階
	小3段階	知:(イ)ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べること。 思:(ア)日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現すること。	高段階

【社会科】

領域	学習指導要領の段階	題材で取り扱う内容	学部	子どもの段階
イ 公共施設と制度	中1段階	知:(ア)㊦ 身近な公共施設や公共物の役割が分かること。 思:(ア)㊩ 公共施設や公共物について調べ、それらの役割を考え、表現すること。	中学部	高段階
			高等部	中段階 高段階
		知:(イ)㊦ 身近な生活に関する制度が分かること。 思:(イ)㊩ 身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現すること。	中学部	高段階
			高等部	中段階 高段階
	中2段階	知:(ア)㊦ 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。 思:(ア)㊩ 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現すること。	高等部	高段階
		知:(イ)㊦ 社会に関する基本的な制度について理解すること。 思:(イ)㊩ 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現すること。		
ウ 地域の安全	中1段階	知:(ア)㊦ 地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。 思:(ア)㊩ 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現すること。	中学部	高段階
			高等部	中段階 高段階
エ 産業と生活	中1段階	知:(ア)㊦ 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かること。 思:(ア)㊩ 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。	中学部	高段階
			高等部	中段階 高段階
		知:(イ)㊦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。 思:(イ)㊩ 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。	中学部	高段階
			高等部	中段階 高段階
	中2段階	知:(ア)㊦ 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解すること。 思:(ア)㊩ 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。	高等部	高段階
		知:(イ)㊦ 水道、電気及びガスなどの生活を支える事業は、安全で安定的に供給や処理できるよう実施されていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。 思:(イ)㊩ 供給や処理の仕組みや関係機関の協力などに着目して、水道、電気及びガスなどの生活を支える事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。		

【理科】

領域	学習指導要領の段階	題材で取り扱う内容	学部	子どもの段階
中1段階	B 地球・自然 ア 太陽と地面の様子	知:(ア)㊦ 日陰は太陽の光を遮るとできること。 ① 地面は太陽によって暖められ、日なたと日陰では地面の暖かさに違いがあること。	中学部	高段階
		思:(イ)日なたと日陰の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち、表現すること。	高等部	中段階 高段階
	C 物質とエネルギー イ 風やゴムの力の働き	知:(ア)㊦ 風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わること。	中学部	高段階
		思:(イ)風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、風やゴムの力の働きについての疑問をもち、表現すること。	高等部	中段階 高段階
	C 物質とエネルギー オ 電気の通り道	知:(ア)㊦ 電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があること。 ① 電気を通す物と通さない物があること。	中学部	高段階
		思:(イ)乾電池と豆電球をつないだときの様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、電気の回路についての疑問をもち、表現すること。	高等部	中段階 高段階
中2段階	B 地球と自然 ア 雨水の行方と地面の様子	知:(ア)㊦ 水は、高い場所から低い場所へと流れて集まること。 ① 水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあること。	中学部	高段階
		思:(イ)雨水の流れ方やしみ込み方と地面の傾きや土の粒の大きさとの関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現すること。	高等部	中段階 高段階

【中学部 職業・家庭(職場見学・職場体験)】

教科名	学習指導要領の段階	領域	題材で取り扱う内容	子どもの段階
職業	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	低段階
			思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	中段階 高段階

【高等部 職業】

教科名	領域	学習指導要領の段階	題材で取り扱う内容	子どもの段階
職業・家庭科 【職業分野】	A 職業生活 イ 職業	中1段階	知:(ア)① 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。 思:(イ)② 職業生活に必要な健康管理について気付くこと。	低段階 中段階
		中2段階	知:(ア)① 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。 思:(イ)② 職業生活に必要な健康管理について考えること。	中段階 高段階
	B 情報機器の活用	中1段階	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。 思:イ コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことなどを他者に伝えること。	中段階 高段階
		中2段階	知:ア コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、扱いに慣れること。 思:イ コンピュータ等の情報機器を扱い、体験したことや自分の考えを表現すること。	中段階 高段階

【中学部 職業・家庭(家庭分野)】 【高等部 家庭】

教科名	領域	学習指導要領の段階	題材で取り扱う内容	学部	子どもの段階
生活科	小3段階	ア 基本的生活習慣	知:(イ)日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けること。 思:(ア)必要な身辺処理や集団での基本的生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとする事。	中学部	低段階 中段階
				高等部	低段階
		キ 手伝い・仕事	知:(イ)手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする事。	中学部	低段階 中段階
				高等部	低段階
		ク 金銭の扱い	知:(イ)金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れること。	高等部	低段階
職業・家庭科 【家庭分野】	中1段階	A 家族・家庭生活 ウ 家庭生活における余暇	知:(ア)健康や様々な余暇の過ごし方について知り、実践しようとする事。 思:(イ)望ましい生活環境や健康及び様々な余暇の過ごし方について気付き、工夫すること。	高等部	中段階
		B 衣食住の生活 ア 食事の役割	知:(ア)健康な生活と食事の役割について知ること。 思:(イ)適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付き、それらを他者に伝えること。	中学部	中段階 高段階
		B 衣食住の生活 イ 調理の基礎	知:(ア)簡単な調理の仕方や手順について知り、できるようにすること。 思:(イ)簡単な調理計画について考えること。	中学部	中段階 高段階
				高等部	中段階
		B 衣食住の生活 ウ 衣服の着用と手入れ	知:(ア)場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り、実践しようとする事。 思:(イ)日常着の着方や手入れの仕方に気付き、工夫すること。	中学部	中段階 高段階
				高等部	中段階
		B 衣食住の生活 エ 快適な住まい方	知:(ア)住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようとする事。 思:(イ)季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫すること。	中学部	高段階
				高等部	中段階 高段階
		C 消費生活・環境 ア 身近な消費生活	知:(ア)生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて知り、実践しようとする事。 思:(イ)生活に必要な物を選んだり、物を大切にしようとしたりすること。	中学部	中段階 高段階
				高等部	中段階 高段階
		C 消費生活・環境 イ 環境に配慮した生活	知:(ア)身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知り、実践しようとする事。 思:(イ)身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて考え、工夫すること。	中学部	中段階 高段階
				高等部	中段階 高段階
	中2段階	A 家族・家庭生活 ウ 家庭生活における余暇	知:(ア)健康管理や余暇の過ごし方について理解し、実践すること。 思:(イ)望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考え、表現すること。	高等部	高段階
		B 衣食住の生活 イ 栄養を考えた食事	知:(ア)身体に必要な栄養について関心をもち、理解し、実践すること。 思:(イ)バランスのとれた食事について気付き、献立などを工夫すること。	高等部	中段階 高段階
		B 衣食住の生活 ウ 調理の基礎	知:(ア)調理に必要な材料の分量や手順などについて理解し、適切にできること。 思:(イ)調理計画に沿って、調理の手順や仕方を工夫すること。	高等部	中段階 高段階

職業・家庭科 【家庭分野】	中2段階	B 衣食住の生活 工 衣服の着用と手入れ	知:(ア)日常着の使い分けや手入れの仕方などについて理解し、実践すること。 思:(イ)日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え、工夫すること。	高等部	中段階 高段階
		B 衣食住の生活 オ 快適で安全な住まい方	知:(ア)快適な住まい方や、安全について理解し、実践すること。 思:(イ)季節の変化に合わせた快適な住まい方に気付き、工夫すること。	高等部	高段階
		C 消費生活・環境 ア 身近な消費生活	知:(ア)生活に必要な物の選択や扱い方について理解し、実践すること。 思:(イ)生活に必要な物について考えて選ぶことや、物を大切に使う工夫をすること。	高等部	中段階 高段階